

<週報No. 2,918 3,029 回例会>

2020年6月12日(金)

◆会長/玉本 広人 ◆幹事/山田 文雄

◆司会=八幡 一成 SAA

◆ゲストビジター=なし

◆会場=商工会議所へ変更

◆出席報告

本 日	100.0%	48名欠席
前 回	100.0%	48名欠席
前々回	100.0%	48名欠席

◆ラッキーナンバー、ニコニコボックス=外会場の為、中止。

◆会長告知・玉本広人会長=非常事態宣言が解除されてから3週間がたちました。東京アラートなる警報がでましたが解除となり思ったほどの感染者増加はなく、長野県内での感染者も今日で1か月確認されずと思ったら、海外からの帰国者の感染が確認されたとの事。経路がわかっているものですので心配することはなさそうです。このままいくとは思いませんが、緩やかな推移の中で活動を広げる覚悟を持つ時期なのかと思えます。さてマローニーRI 会長のビデオメッセージがありましたのでここに抜粋して紹介させていただきます。「皆様やロータリーファミリーの方々が、行動と思いやりの心で「世界をつなぐ」様子をすることができロータリアンであることを心から誇りに感じています。新型コロナウイルスの世界的流行が私たちの健康、安全、生活を脅かしています。しかしこの危機は深刻ですが、一時的なものであることを私たちは知っています。私たちは力を合わせ、互いに助け合ってこの問題を乗り越えるでしょう。それがロータリーの会員のなすことです。国連事務総長のアントニオ・グテーレス氏は、最近次のように述べました。『新型コロナウイルスは前代未聞の健康への脅威です。しかしウイルスの拡散はピークに達し経済は回復するでしょう。今はパニックではなく慎重な行動、汚名ではなく科学、恐怖ではなく事実が求められます。』科学に従えば、明確でシンプルな行動の仕方がわかってきます。私たちはウイルス拡散の「曲線を平らにする」ための自分の役割に徹する必要があります。クラブや

地区にとってそれはウェブ会議を開いたり、問題ないと科学的に判断されるまで直接にあう会合や集まりを延期したりすることを意味します。ロータリーの行動計画は「適応力を高める」ことを求めています。それはクラブにとって交流と新しい方法を見つけることです。現在物理的な距離を保つことが求められていますが、私たちを世界から切り離すことはできません。このような困難かつ異常な状況に地域社会が適応できるような限りの支援を行うことを奨励いたします。この不安定な状況においてもすでに世界中の人々が安全な方法で「超我の奉仕」を示そうと行動しています。今は試練の時ですがロータリーはもっと厳しい時代を生き抜いてきました。ロータリーは二つの世界大戦、世界恐慌、その他の破滅的な状況でも社会を一つにしようと尽力しました。疾病予防と治療におけるロータリーの取り組みは、私たちが今経験しているような状況を緩和するのに役立ってきました。ポリオ根絶に向けた活動を通じて生み出され、そして保たれてきた重要なインフラは世界中の国々で新型コロナへの対応に役立っています。ともに自らの安全を確保しつつ人々の安全をサポートしましょう。共に自らの健康を維持し他の人々の健康も支えましょう。共につながりを築きそれを多くの人々へと広げていきましょう。共にアロハの心を分かち合いましょう。地元や地域社会を導くため共に行動し「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマを実現しましょう。」以上がメッセージです。この中でアロハの心というのが出てきました。本年度中止になってしまいましたが世界大会が開かれる予定だったハワイの言葉です。マローニー会長はアロハについて「アロハ」とは互いに敬意と愛情を持つこと。見返りは何も求めずに、人を思いやり、大切に作る心です。アロハの精神は世界中どの国や地域でも通用します。ロータリアン、ローターアクター、ロータリーファミリーの一員として私たちはつながっており、アロハの定義のように、人と人とのつながりの基本は、共通点を喜ぶだけでなく、相違点に互いに敬意を払うことにもあります。地域社会は、互いに気にかけてあい、大切にしたい、分かちあい、責任を持ちあう個人の集合体なのです。」とこのように述べています。本日は創立記念例会です。先週の岩波エレクトのお話にありましたが、諏訪ロータリーの若手メンバーを中心に『スワコ エイトピークス ミドルトラ

『アスロン大会』の開催を目指しているとのこと。ぜひ皆で応援し開催を実現させたいものです。昭和32年6月11日の創立以来63年にわたりこの諏訪地域での中心となり、昔ゴルフ場を作り、そしてまた今地域活性化のために新しい風を吹かせようとしている、アロハの心のようにお互いを思いやり認め合い、見返りを求めず奉仕の理想の実現に邁進してきた、チャーターメンバーから現在のメンバーまで、そのすべての皆さんに感謝を申し上げます。

◆**幹事報告・山田文雄幹事**＝①本日は、新入会委員の信越放送 花岡支局長が初参加となります。ようこそ諏訪ロータリーへ、歓迎申し上げます。後程、ご挨拶とセレモニーを行います。②クールビズ期間に付いて環境省によると、令和2年度のクールビズ実施期間は5月1日から9月末日ですので、例年通り、この間はノーネクタイで構いません。クールビズ期間に付きましては報道でご存知の方も多いと思いますが、4月1日に小泉環境相が、来年4月以降は期間設定の呼びかけを廃止するとの方針を示しています。会員の一部より、では年間通してノーネクタイが良いのではないかとの問合せもありましたが、この件は、次年度理事会にて協議して頂きたいと思っております。③理事会報告、1) IM 収支報告(案)は原案通り可決承認されました。IM 実行委員会の皆様には大変お疲れ様でした。2) 前回の例会で発表された2020-21クラブ方針(案)は承認されました。3) 本日と来週6月19日例会を短時間で開催する事が承認されました。4) 小口秀孝会員の退会届の受理が承認されました。5) 2600地区からの、米山奨学生の交流クラブ引受け依頼に付いて：引受けが承認されましたカ・サンサンさんという中国人女性で、信州大学人文学科2年、世話クラブは岡谷RC、期間は2020年4月1日から2021年3月31日までです。6) 転勤に伴う新入会員審査1回目は可決承認されました。7) 諏訪市教育委員会への寄付の件が承認されました。その後のeメール・FAX 理事会で寄付品目はマスク2000枚と次亜塩素酸ナトリウム11本に修正されました。④今日は会報・雑誌・広報委員会担当の創立63周年記念例会となります。担当委員会の皆さん、宜しくお願いします。⑤次週6月19日の例会は同じく短時間例会で、会長・役員担当の退任役員挨拶となります。

◆**新入会員入会セレモニー**＝花岡秀則君



信越放送(株)諏訪放送局長。1968年4月13日生まれ。趣味はゴルフと野球。信条が「忘己利他」。名字が岡谷であるので、恐らく岡谷に縁があると思いますが、出身は長野市です。妻は小学校時代、城北小学校でお世話になりました。ロータリークラブは初めての入会となります。ロータリアンとして認めて頂けるよう、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

◆**創立記念例会(創立63周年)**＝会報・雑誌・広報委員会「一年間の振り返り」北澤光彦君

皆様のご協力があって、一年なんとか乗り越えることができました。ありがとうございました。



◆**今後の例会日程**

6月19日	金	役員挨拶 退任役員挨拶
6月26日	金	役員挨拶 退任役員挨拶
7月3日	金	クラブ協議会・新年度方針あいさつ